

千曲地域
市民広報紙

ちくま未来新聞



公式ホームページ

ちくま未来新聞 第13号構成
【第1面】千曲市議会の改革／【第2面】ちくま未来戦略研究機構活動報告／【第3面】行政・ラッピングバスお目見え／【第4面】水上布奈山神社／【5面】屋代中学校コンピュータ部／【第6面】連載小説・コラム／【第7面】カルチャー／【第8面】スポーツ・ポアルース長野ほか

発行：(一社)ちくま未来戦略研究機構 編集：白石茂樹 公式HP <https://ckm-mirai.org>
住所：☎387-0012 長野県千曲市桜堂521 電話：026-272-2174 FAX：026-272-4797

千曲市議会 積極的に改革を推進



和田英幸議長

議会改革への危機感

昨年12月、新市長を迎えての初議会が閉会。本会議や委員会では活発な議論が展開された。そんななか千曲市議会では議会改革の取り組みが本格化している。その狙いについて和田英幸議長に話を伺った。

改革を大きく推進させるきっかけとなったのは今回の市議選での投票率の大幅な低下だった。「きちんと市民の声が届け

られているのか。疎かになっていないのではないだろうかという思いがあった」と和田議長は語る。投票率の低下の一方で新人の候補者が現職以上に多くの票を得たことから、議会への信頼が低下しているのではないかと、いう危機感を持ったという。

市民との対話の強化

そこで今年に入りスタートしたのが「市民と語る会」だ。正

今月のちくま百景



どんど焼き(稲荷山)

新春の風物詩どんど焼き。千曲市内ではおよそ40カ所で行われている。今年はコロナ対策で各地区とも飲食の禁止などの対策が取られた。稲荷山地区は今年から1カ所に集約し、1月17日に千曲橋河川敷で実施された。

デジタル化の推進

副議長と各委員長(8名)が市内全9カ所の小学校区に出向き、地域住民の意見に耳を傾ける。地元選出の市議らも自由に参加するが、事務局は加わらない議員が主体の取り組みである。通常の公聴会とは異なり市民から議会に対して意見をぶつけてもらうのが特色。まず第一弾として東小学校区で実施し、時間は1時間半ほどだったが参加者の反応は上々。2回目は上山田小学校区で開催。3月定例会前にほかの小学校区でも行う予定で、議会後の夏から秋にかけて残りの小学校区を順次まわる予定になっている。



全議員に貸与された12.9インチのiPad



デジタル化への動きも始まっている。昨年全議員にタブレット端末を導入。昨年度から準備を進めてきたが、8月にWiFi環境の工事が完了し、全議員にiPadが貸与され、研修も行われた。全市議へのタブレット導入は長野市、伊那市に続いて県内では3番目という。「これまで事務連絡はFAXで行っていたが、事務所や自宅にないくてもタブレットで書類を確認することができるよう(和田議長)」。現在はまだ移行期間だが、6月議会からはペーパーレス化が加速する。500ページある予算書も電子データで確認することができ、重い紙の書類を持ち運ぶことなく手元で確認できるのは非常に効率的だ。住民意見の丁寧な集約と素早い対応。地域に寄り添った機動的な議会運営に期待したい。

広告掲載のご案内

お問い合わせ・お申し込みは TEL026-272-2174 まで

みなさまの活動を、広告を通じて市民の皆様へ発信しませんか？

正社員・パート募集

- 職種 ○○職、○○検査
- 資格 ○○○
- 時間 ○:○~○:○
- 給与 ○○万円
- 休日 年間○○日
- 待遇 社保○○、通勤手当○○

○○株式会社

○○○-○○○-○○○○



～掲載価格～

- 大 9.2×12.6cm 20,000円
- 中 4.6×12.6cm 10,000円
- 小 4.6×6.3cm 5,000円

コロナを吹き飛ばせ!!

○○演奏会のご案内



とき ○年○月○日 ○時
ところ ○○音楽ホール

会員入会のご案内

人生100年時代の夢と希望の未来戦略を創造するちくま未来戦略研究機構の会員を募集しています。まちづくりひとつづくり活動を実践して3年目です。よろしくご支援ご協力をお願いします。

- ◇入会金 5000円
- ◇年会費 一口5000円
(個人1口、企業等2口以上)

ちくま未来新聞を自宅に郵送する購読サービスは年2500円で申し受けています。ご利用下さい。

会社紹介、新製品情報、求人、催し物など、ちくま未来新聞に広告をどうぞ

読者投書コーナー

未来戦略広場



事務局新オフィス

ちくま未来戦略サロン

カードゲームで学ぶSDGs



千曲市議会議場

【お問い合せ】☎026-272-2174

【お問い合わせ】☎026-272-2174

【お問い合わせ】☎026-272-2174

新市長への期待として

市長が替わったこともあり千曲市12月定例議会の質疑を聴いた。そこで気付いたことがある。例えば市議から娘捨の棚田についての質問がなされた。長野県知事が、地元が潤うように提言しているからとのことだった。しかし、この話は最近に始まった話ではない。

娘捨の棚田について本来なら観光地として既に売り込んでいくべきものと思うが、議会では市議への質問には教育課での答弁がなされる程度であった。文化財という位置付けから一歩進んで、これを観光資源と位置付けることで地域が潤うのであるが、いまだに答弁を聴いていると、市側は文化財として考えているのみならず、教育課が観光客誘致を主導するのは無理がある。

当コーナーでは市民の皆さんからの「未来戦略・提言」を募集しています。ご感想は150~200字程度でお願いします。匿名やペンネームも承りますが、お住まいの地域を明示くださいますようお願いいたします。

【メールアドレス】info@ckm-mirai.org

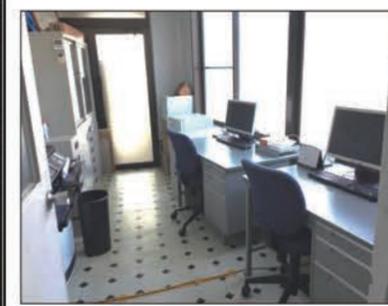


ここで、出来ることは実行し、できないことは出来ないとはっきり表明すべきと思う。また、行政の所管がいつまでも一つの部署で抱えているのではなく、関係する部署に移行することで結果が得られるのなら、速やかにすべきである。スピードに一つの目標を成し遂げられるようにする。その様な市長の行動力を期待している。

(雨宮・男性・会社員)



新たに応接室を設置



中古品を活用しDIYでリニューアルした新事務所

事務局新オフィスを設置

屋代西沢書店2階のちくま未来ステーション。このたび事務局を北側の奥の部屋に移動し、ちくま未来戦略研究機構の事務局オフィスを構えました。

また、これまでの事務局コーナーは応接ブースとし、利用される皆様にお使いいただけようになりました。どうぞご活用ください。

※事務局は後日エアコンとインターフォンも設置の予定。

「ちくま検定」設立への取り組み

ちくま未来戦略研究機構の事業プログラムに『ちくま検定』の設立がある。長野市、松本市にはすでに長野検定、松本検定が運営されている。検定設立の目的は自分たちが住んでいる「まち」は、どんな「まち」なのか、知識を高め、再認識することによって、より住みよい豊かな「まち」を創造していこうとするもの。

二年前より、千曲市の観光ガイドのボランティアグループ楽知会と、ちくま未来戦略研が千曲市のあらゆるジャンルの基本的なアイテム約200項目を選定、ちくま検定のテキストづくりを進めている。



史跡・名勝・人物などの調査票

GOTO商店街事業

緊急事態宣言で延期に

千曲市GOTOスタンプラリーは1月10日から開始の予定だったが、緊急事態宣言の発出を踏まえ2月7日までの期間、集客を伴う商店街イベントについては全国一斉に一時停止となった。再開後の詳細は未定。

ちくま未来戦略サロン vol.20

カードゲームで学ぶSDGs

地方創生

2021年3月14日(日) 13:00~16:00

会場: ちくま未来ステーション (千曲市桜堂521 屋代西沢書店2階)

ファシリテーター: 小林達矢氏

主催: 一般社団法人ちくま未来戦略研究機構

ちくま未来戦略サロン

カードゲームで学ぶSDGs

近年ニュースや新聞などで話題となるSDGs(持続可能な開発目標)。2015年の国連サミットで採択され、多くの国で様々な取り組みが始められている。日本でも官公庁や企業が取り組んでおり、SDGsを実践することが当たり前になる時代が来ると言われる。

ちくま未来戦略サロンvol.20ではSDGsを皆で考え、学び、楽しめる「カードで学ぶSDGs」を3月14日(日)に開催する。(詳細は次号にて告知)

市民学び塾【夜間開催】 スマホ・LINE・ホームページ活用講座

お申込み ちくま未来戦略研究機構 ☎026-272-2174

ちくま未来ステーションでは平日夜に成人向けのIT講座を行います。携帯電話をそろそろスマホにしたい、LINEやtwitterを自由に使いたい、ホームページを活用したいなどお悩みを解決していく内容です。皆様のご参加をお待ちしています。【場所】ちくま未来ステーション(千曲市桜堂521) 【定員】10名 【参加費】500円

毎週(火)PM7:00~開催 2月2日「スマホ 写真」/9日「Word チラシ作成」/16日「ホームページ活用」

印刷の御用命は

木下印刷

長野県千曲市小島3131-4
TEL 026-272-2439

地元で安心、信頼、確実施工

フジオカ電機(株)

千曲市稲荷山995-1
☎ 026-273-1507
FAX026-274-3788

市民からの未来戦略提案を募集

かけがえのない、元気いっぱいの千曲市をめざした未来戦略のご提案・ご意見を募集します。寄せられた内容については、順次、ちくま未来新聞や当機構のホームページでご紹介いたします。あなたの提案お待ちしております。

◇提案書式 400字詰原稿用紙2枚以内で街づくりへの建設的なご意見

※個人への非難・中傷に至る記事は掲載を控させていただきます。

◇提案方法 下記あて、ご持参、郵送またはメールで下記あてにお寄せ下さい。

千曲市桜堂512番地・屋代西沢書店2階 ちくま未来戦略研究機構事務局
FAX番号 026-272-4797 メール info@ckm-mirai.org

ラッピング循環バス

市内小学生が越ちひろさんとコラボ



1月23日、ラッピングバスを施された新しい市内循環バスがお披露目された。戸倉の街を走る更級戸倉線のバスは戸倉上山田中学校美術部の生徒が描いた色鮮やかな市内の自然や杏の絵が貼付されている。

また、市内を循環する大循環線西回りのバスのデザイン



戸上中学校美術部が制作した絵柄のバス

は市内小学校の児童120人が参加。芸術家の越ちひろさんがオンラインで小学生にアドバイスを送り、「自分らしい絵を描いてもらった」という作品で車体が彩られた。お披露目会には絵を描いた子供たちが大勢訪れ、自分の作品を見つけて歓声を上げていた。これらのバスは25日から運行を始めている。



越ちひろさんとラッピングバス

千曲市復興計画(案) 住民説明会が始まる

令和元年東日本台風災害に対する千曲市復興計画案の住民説明会が1月16日より始まった。復興計画案は当初昨年8月の策定を目標にしていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で完成が10月下旬にずれ込み、さらに市長選で新市長が就任したのに伴い、改めて見直しを行っている。

また、住民説明会は感染症対策で事前申込制となつ



1月16日 第1回住民説明会(市役所会議室)

た。16日の説明会では質疑応答で霞堤の閉鎖と遊水地整備の詳細や、河川敷内のグラウンド復旧などについて多くの質問が出された。

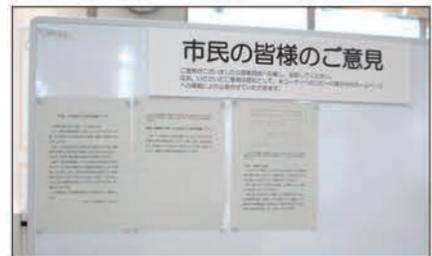
市庁舎1Fに『投書箱』が設置

昨年12月より市庁舎1Fエレベーター前に、行政へ市民からの意見を届けるための投書箱が設置された。同様の制度は「私のまちづくり提案」として、公民館など市内の施設27カ所に投書用紙が用意されているが、全体で月に1~2通程度と



利用者は少なかった。今回の「投書箱」設置で既に10件ほどの意見が寄せられているという。

なお、寄せられた意見は投書箱の隣のボードに行政側からの回答とともに掲示されている。



掲示された意見と回答

14年ぶりにリニューアル 千曲市市報デザイン変更

千曲市の市報のデザインが新年から一新された。タイトルが従来の「市報 千曲」にローマ字表記の「CHIKUMA」が追加。裏面には信州ブレイブウォリアーズの情報が大きくオールカラーで掲載されて試合日程も確認しやすくなっている。



BWコーナーはこれまでの2倍以上のスペースに拡大

2月イベント情報

- 戸倉創造館
2日(火) かんたんスポレク プログラム 13時30分、事前申し込み 500円
- 21日(日) 戸倉小学校合唱団 ありがとうコンサート
- 13時、無料
- 23日(火) タジマミュージックスクール ジョイフル・スプリングコンサートVOL.25 13時15分、無料
- 稲荷山宿・蔵し館
- 13日(土) 民話・童話を楽しむ会 水晶の会 14時、無料
- 屋代駅市民ギャラリー
- 15日(月)~21日(日) まちなか音楽LIFE 時間未定 無料
- ※詳細は026-4157-6955(諏訪)

千曲ラン&ウォーキング スタンプラリーは2月20日まで

千曲市内の千曲川沿いのランニングコースを回ってスタンプラリーに参加する千曲ラン&ウォーク。スマートフォンのGPS機能を使い全5カ所のスポットのスタンプを集めると、リストバンドが入手できる(先着1000名まで)。このリストバンドで秋に開催予定の「千曲川ハーフマラソン」へのエントリーができ、特典も用意されているという。(20日まで開催)



新型コロナ関連情報

1月に入り千曲市を含む長野圏域は感染警戒レベル3。上田圏域はレベル4に引き上げられた(1月25日現在)。

- 新型コロナウイルス有症者電話相談窓口
長野保健福祉事務所(長野保健所)
☎026-225-9305 ※24時間対応
- 新型コロナウイルス誘中傷等被害相談窓口
☎026-235-7100 平日 午前8時30分~午後5時15分

地球の未来 SDGs に一歩を

ただいま SDGs コーナー開設中

屋代西沢書店
長野県千曲市大字桜堂 521
TEL (026)272-2174(代)
FAX (026)272-4797
e-mail:nissy@net1.s-net21.ne.jp

楽市楽座開催します

2021年2月15日(月)
9:00~12:00

和かふえよろづや、旧もちやにて

よろづや食堂のシェフたちによる美味しい料理
よろづや箱市の作家たちによる手作り品の販売

和かふえよろづや
JAPANESE STEEL CAFE YOROZUYA

※新型コロナウイルス感染拡大により予定が変更となる場合があります

水上布奈山神社

年越大祓え輪くぐり

珍しい年越大祓えの輪くぐりがあると聞き、戸倉の水上布奈山神社を訪ねてきた。この神社は江戸初期に北国街道下戸倉宿が設けられたのに伴い、諏訪大社から建御名方(タケミナカタ)神を勧請し、諏訪社として創建された。

寛政期に建立された本殿は、大隅流棟梁、紫宮長左衛門の手によるもので、見事な彫刻が随所に施され、国の重要文化財に指定されている。

境内稲荷社の前には、下戸倉宿に働く飯盛女五十二名と、旅籠屋主人が奉納した燈籠が対を成しており、往時の繁栄を偲ばせるもので、千曲市の指定有形文化財に指定されている。茅(ちがや)の無いこの時期、輪くぐりの輪は、自在社近くの杉林から刈り取られた杉の葉で作られ、太鼓橋の前に建てられる。



本殿の彫刻



輪づくりの様子



雪の二年参り

そして清めの神事後、正月三箇日まで、参拝者に供されることとなる。

一昨年の台風、昨年来のコロナと、世の中には人智の及ばぬ事が多い。時には心静かに神前に頭を垂れ、世の中の安寧や家族の健康を祈るような余裕が欲しいものである。(お参りの際には、お賽銭をお忘れなきよう。)

【住所】千曲市戸倉1990 戸倉小学校横

稲荷山 重伝建

高村家別邸

重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)である稲荷山。土蔵群や旧商家など多くの歴史的な建造物が立ち並んでいるが、明治期の高村家別邸は2018年に家屋解体が進められ、現在は土塀が残されている。

同家の高村象平氏は慶応義塾の塾長で、戦時中の昭和二十年七月には慶応大学の図書館の蔵書が戦火を逃れ、この邸宅に疎開したという歴史を持つ。

往時を偲ばせる東側の土塀は、国道新設の際に一部がかかってしまったが、通門なども現存しており、市民有志による「土塀を守る会」が買い取り、これまで保存活動を行ってきた。

昨年末より修繕工事を行っており、今年の7月まで作業が続けられる。夏には壁の塗り替え作業も行われる予定だという。



現存する門は当時の正門

子どもたちに安心・安全を

松ヤニ洗剤

チーム・プラス Green

国連の「持続可能な開発目標」SDGsでも生態系の保護が強く求められている。だが、個人では関心があっても実践するのはなかなか難しいところだ。

毎日の生活の中で続けられる地球環境に優しい取り組みを提唱しているのがチームプラスGreenの皆さん。家庭用の松ヤニ洗剤「ブルーシー&ベジッシュ」は、松の樹液と植物酵素配合の植物原料100%で作られている。植物由来なため、石油系化学物質の洗剤に抵抗のある人にもお勧めだという。



メンバーの皆さん (増生公民館にて)

もちろん環境に優しく、「河川に流れて出ても安全で一週間で98%の成分を分解する」(財団法人・日本食品分析センター調べ)。さらに炊事だけでなく洗濯や浴槽の掃除など生活の多くの場面で使えるそうだ。

メンバーの島田さんは「コロナ禍のなか、アルコール除菌による手荒れでお困りの方も多いと思うが、松ヤニ洗剤は保湿効果があるうえ高い除菌力が証明されている」と語る。詳しい使用方法についてはお問い合わせは080-5108-5515(島田)まで。

ケーブルネット千曲 2月のおススメ

千曲市内の日々の動きをお茶の間にお届け

「千曲ニュース」

毎週月～金 初回放送17:00～
再放送 18:00～、20:00～ほか
千曲の1週間は、これで確認!

「週刊TVかわら版」

毎週土・日 12:00～、18:00～、
20:00～、23:00～

千曲商工会議所会員事業所を紹介

「千曲☆あの店・この店」

毎週月～金 9:00～、12:00～、
23:15～

「ケーブルネット千曲ガイド」
毎月1日発行

戸倉上山田中学校3年生 地元の防災マップを作成

戸倉上山田中学校の3年生が自分たちの地域で災害の危険性のある場所の調査を行い、戸倉地区と上山田地区内の計27地区の防災マップを完成させた。

生徒たちは新型コロナウイルスの影響で修学旅行ほかの学校行事が中止になり、その期間を利用して「地域のために何かできないか」と考え、防災マップの調査を思いついた。すべて現地に赴いて独自に取材し写真を撮影。自分たちが気付いたこと、気になったことをまとめており、行政による防災マップとは一味違う手作りのものに仕上がっている。マップは2月16日から3月2日まで市役所ギャラリーに展示され、その後は各地区の公民館分館に寄贈される予定だ。



地学でめぐる 信濃三十三番札所

地学団体研究会長野支部長野の大地編集委員会 編集
自然の力が宿るとされる霊場には、特異な地形や地質が多く見られます。そんな信濃三十三番札所を、地学的見地からめぐりました。アクセスマップとご朱印も掲載!
A5・並製・オールカラー・170頁 定価1,540円(税込)
株式会社しなのき書房 長野市青木島町綱島490-1 TEL026-284-7007

ぶらり信州 スケッチ散歩

2020年12月20日初版
定価 本体2000円+税

発行所 **文藝出版**
〒389-0948 長野市差出南2丁目14番23号
TEL 026-268-0333 FAX 026-268-0336
e-mail mail@bungeiinsatsu.co.jp

地域の部活動訪問コーナー



屋代中学校コンピュータ部

過去の建造物や旧跡をCGで再現

屋代中学校コンピュータ部では戦前に中学校の場所に建てられていた旧埴科製糸工場（埴科製糸販売利用組合工場）についての調査を行った。関連の文献や米軍が撮影した航空写真など残されたわずかな資料から建物の位置を特定。さらに現存する建物の写真を分析して現地で測量を行い、工場の煙突の高さなどを割り出した。



CGで復元された旧埴科製糸工場

そのほか生徒たちは工場に設置されていた石炭置き場などの発掘調査も行うなど、コンピュータ部の枠にとどまらない活動を展開してきた。顧問の町田教諭は「パソコンやネットを使うだけの部にはしたくなかった」として、積極的に野外での

実習を進めている。

これまで過去の活動では桑原地区で蠟石の採掘を行っていた旧勝光山鉱業所・長野鉱山（昭和62年に閉山）への調査なども実施。郷土の忘れられかけた遺構にスポットライトを当て続けている。

現在は屋代城跡のCG制作に向けて取り組んでおり、来年度の完成を目標としているところだ。部員数は現在1・2年生18名。今後の活動成果に期待したい。



屋代城（一重山）の測量は近日中に実施する予定



桑原地区の長野鉱山ではドローンも使って調査

第16回千曲演劇祭

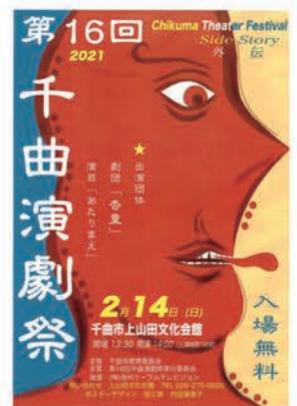
2月14日（日）

上山田文化会館

2月14日（日）に上山田文化会館で第16回千曲演劇祭が開催される。

出演団体は市内で活動する演劇劇団「杏童」（きょうどう）。当日は上演開始前の13時30分より杏童制作ドラマの「杏の花の中へ」恋歌慕情編

のクライマックス、ラスト25分をシークレット上映する予定。
この日上演される舞台のタイトルは「あたりまえ」。Withコロナの時代に問いかける意欲作となっている。



ポスターデザイン 劇作家 内田眞里子

開場13時30分。開演14時。上演時間1時間。お問い合わせは上山田文化会館まで ☎026(275)0500

あんず雨宮統合保育園

園児たちの書初めを展示

寒風の舞う1月13日、森のあんず雨宮統合保育園で園児たちの書初め作品が園庭に展示された。書初めに挑戦したのは年長の園児20数名。各々「好きなことば・大切にしたいこと」を書いた。



園児たちの元気一杯な作品

千曲市成人式延期に

1月9日・10日に上山田文化会館で予定されていた令和2年度の千曲市成人式は延期となった。開催時期は未定。

千曲ねこの会

無秩序な猫の繁殖を減少へ

猫の不妊化手術を推進することで不幸な猫を減らし、人と猫が共生できる社会を目指している「千曲ねこの会」様から活動に関するお便りをいただきました。

保護猫ものがたり（野良猫のこまちちゃん）

愛猫を亡くしたAさんが墓前に供えたキャットフードを食べに来ていた野良猫のこまちちゃん。彼女が縁側で子猫を産んでしまい、困ったAさんは悩んだ末に里親が見つかるまで面倒をみようかと決心します。目が開いて、段ボール箱から這い出す子猫たち。一生懸命初めての子育てに勤しむこまちちゃん。その後、子猫たちは譲渡会を通じて引き取り手が見つかりました。一方、子育てを終え、不妊手術を施されたこまちちゃん。彼女がその後どうしているかと言つと…辛い落ち着いた大人の猫が欲しいとお話があり、無事にもらわれていったのでした。今では、里親さんの小学生の娘さんになつたりです。幸せにね、こまちちゃん！



こまちちゃんのように幸せになれる野良猫は、ほんの一握り。千曲ねこの会は、野良猫の不妊化手術を進めています。会員は随時募集中です。
【お問い合わせ】090・1614・9792平田（留守電に伝言をお残しください）

屋代南高校ライフデザイン科 作品発表会

12月19日、上山田文化会館で屋代南高校ライフデザイン科の作品発表会「Soleil」が開催された。コロナ対策で観覧は事前申し込み。人数も制限されたが、ファッションショーや飾り切りの実演など、特色あるカリキュラムの魅力にあふれた発表会となった。



千曲市・街を元気にYouTube企画



屋代駅での音楽イベントなどを主催する千曲市八幡の音響イベント会社MSPの諏訪祥平さんが企画したYouTube動画が好評だ（1月号記事参照）。「コロナ禍のこんな時だからこそ元気な千曲市を取り戻したい」という思いでダンス動画を制作。大勢の千曲市民の輪が一つの踊りでつながった。

動画はこちらから →



※新型コロナウイルス感染拡大により予定が変更となる場合があります

【お便り募集中】地域の皆様からの情報提供をお待ちしております。また、ご感想やイラストなども募集しております。宛先：〒387-0012千曲市桜堂521ちくま未来新聞お便り係

フォト&エッセイ 自転車のある風景

第十回 雪中サイクリング

写真と文・石黒靖彦

太くてゴツゴツしたタイヤを履いたMTBは、雪の中でも走る事が出来る。だが、そんなMTBで実際に雪の中を走ってみると、いろいろやっかいなことに気付かされる。まずはブレーキが効かない。自動車のようにタイヤが滑って雪の上で制動しないのではなく、そもそもタイヤの回転が止まらないのだ。ブレーキは車輪の金属の部分を含んで、回転する力を熱エネルギーに変換して止まるのだが、車輪が雪の中で常に冷やされていると、摩擦熱が起ころずにいくらブレーキレバーを握ってもタイヤは回り続けてしまうのだ。

その他にもチェーンについた雪がギアの隙間を埋めてしまい、ギアは小さい方からどんどん使えなくなっていく。その上、フレームとタイヤの間に雪が詰まって回転が重くなったり、ワイヤーの中に入り込んだ水が凍って、ブレーキや変速のワイヤーの引きも重くなる。ふだん当たり前にできることが、雪の中を走り続けると、どんどん出来なくなってしまう。

そんな思いまでしてなぜ雪の中に行くのか？それは、自分の呼吸とタイヤが雪を踏む音しかしない見渡す限り白一色の景色の中を走っていると、自分も大自然の一部になったように感じられ、まるで北極を犬ぞりで旅する探検家になったような錯覚を起こさせてくれるからだ。自宅から自転車で行ける場所でそんな気分を味わえる。今まで気付かなかった地元の小さな魅力をもっと発見して行ければ、目に映る日常の風景が変わって来るかもしれない。



ウッドハウスの世界

(10)

森村たまき

こんにちは、世界最高のユーモア作家、P・G・ウッドハウス作品の翻訳をしております、森村たまきです。このところ続けてロードアイランド州プロヴィデンスで開催された米国ウッドハウス協会のコンベンションのことを書いていたのですが、今回はウッドハウスとプロードウェイ・ミュージカルというテーマでお話ししたいと思います。なぜかと申しますと、一月十九日まで宝塚歌劇団花組が東京国際フォーラムにてウッドハウス原作のミュージカル、『NICE WORK IF YOU CAN GET IT』を上演し、二月には大阪で公演があるからです。私はウッドハウスのファンですが、大の宝塚ファンでもありまして、宝塚がウッドハウス作品を上演するこの稀有な機会に、コロナも何のそで駆けつけて、本当に幸せな時間を過ごしたばかりなのです。

ウッドハウスは偉大なユーモア小説家でありましたが、二十世紀初頭、プロードウェイ・ミュージカルの黎明期に脚本家ガイ・ボルトン、作曲家ジェローム・カーンとのトリオで脚本・作詞家としても大活躍し「アメリカのミュージカル・コメディを創った男たち」と称えられています。一九一六年のプロードウェイでは、五つの劇場でウッドハウスの五作品が並行して同時上演され、これは現在に至るまで、ロイド・ウェバーにすら破られていない記録です。もしウッドハウスが一九二〇年以前に死去していたら、彼は小説家としてより、偉大な作詞家／脚本家としてその名を遺したであろうと言われるくらいなのです。ウッドハウスが執筆した脚本は全十九作、脚本と作詞で関わったミュージカルは四十作以上に及びますが、その中の一作、ガッシュイーン兄弟作詞作曲、ボルトン／ウッドハウス脚本で製作された『オー、ケイ』（一九二六）が、二〇一二年にアップデートされてプロードウェイで公演されたのが、今回宝塚版になった『NICE WORK』なのです。

花組トップスターの柚香光さんがニューヨークの金持ち御曹司ジミー、トップ娘役の華優希さんが密造酒の密売人、悪党ガールのピリーを演じたこの舞台、ガッシュイーンの名曲増し増しで、ダンスもこれでもかこれでもかの大迫力、明るい笑いに満ち、ウッドハウスの甘美と光明が存分に振り撒かれた、この時代に奇跡のような公演でした。

いづれまたニューヨークの劇場街ほか、ウッドハウス史跡を訪ね歩いたお話をいたしましょうか。ではまた。

【写真】

会場にて。こちらはプログラム表紙の柚香光さん。



おじよこな800字小説

作・塚田浩司

第10回「憂さ晴らし」

どういうわけか主人は節分の豆まきを大切にしていた。まだ子供たちが小さかった頃、主人が鬼のお面を被ると、息子たちは大はしゃぎで豆を投げつけていた。

普段の主人は亭主関白な人だった。無口で常に怖い顔をしていた。それなのに鬼の役をやるときだけは、「鬼だぞー」と言いながらおどけるのが、私には不思議でしかたがなかった。

主人が鬼をやる時は私も豆をぶつける。最初は主人に豆を投げつけることを躊躇していた。すると、主人はお面をずらし、「おい、どうして豆を投げないんだ。そんなことじゃ鬼は逃げないぞ」とドスの効いた声で私を睨む。それ以来私も子供と一緒に豆をぶつけるようになった。

最初は抵抗があったものの、慣れると快感を覚えるようになった。主人に物を投げつけるなんて、こんな機会しかない。私は節分を一年に一度の憂さ晴らしと心の中で呼んでいた。日々の鬱憤をここで晴らす。そう決めたのだ。

子供たちが大きくなってもこの行事をやめなかったが、あんなに喜んでいた子供も中学生にもなるといやいやこなすようになった。でも付き合ってくれていただけマシだったと思う。

成人して子供たちが巣立っても主人は鬼を続けた。主人曰く「毎年やっていることをやめると縁起悪いだろ」とのことだった。

ついに夫婦二人きりの豆まきになった。そして今年も二月三日がやってきた。私は升に豆を盛り付けて、仏壇に供えた。

遺影の主人はやっぱりしかめ面だった。今年からはとうとう鬼不在の一人の節分。昨日までと何ら変わらない一日のはずなのに今日はいつも以上に家の中が静かで、ため息すらも大きく感じる。

ふいに私は、豆を乱暴に掴み、手を振り上げ、主人の遺影に投げつけようとした。でも出来なかった。鬼のお面を被っていない主人に豆を投げるなんてできない。私は振り上げた手をおろし、そして遺影に呟いた。「ねえ、お父さん。憂さ晴らしさせてよ」



市川幸子さん(栗佐)

映画

信越放送創立記念映画が千曲市でロケーション

信越放送が今年創立70周年を迎えるのを記念して製作する映画「ベルセポネーの泪」のロケ地に千曲市が選ばれた。作品は千曲市を舞台に農家の男が真の夫婦愛・家族愛に目覚める姿を描くヒューマンストーリー。ロケツアーズムに力を入れる千曲市としては地元観光業への波及効果を期待したい。出演は渡部秀、剛力彩芽。



出演者メッセージ

俳句

新聞紙上俳句会のお誘い

ちくま未来新聞では近日中に新たに「俳句」のコーナーを新設します。つきましては皆さまからの作品を募集いたします。沢山の皆さまの投句をお待ちしております。

■投句にあたり
①郵便はがきを使用する場合は1枚に2句以内。その他の方式で投句する場合は1人2句以内。住所・氏名・年齢・電話番号をご明記ください。

屋代高等学校付属中学校 ⑪ 姨捨の棚田で水力発電に挑戦

こんにちは屋代高校附属中学校です。今回は姨捨の棚田の水流を使って発電をしようとしている生徒の活動を紹介します。このグループは、田んぼでお米を作るための農業用水路の水流を使って、発電しようとしています。小型の水車を自作し、棚田の傾斜とその用水路を利用し、棚田の農業用の小屋のライト等の電気を発電することを目的としています。この活動を始める際、小型水車を作る際の手本として借りた水車の完成度がとても高かったらしく、中学生が短期間で作るにはパーツ数も多く複雑だったため、自分たちでパーツ数をできる限り少なく設計し直し、簡素化されても発電ができる水車を開発しようとしています。組み立てやすいようにネジを使わないことにご協力、パーツの切り出しの精度が必要だったため何度も作り直したそうです。社会では、エネルギー発電のあり方が問題となっていますが、身近な用水路を活用し、誰でも簡単に水車を作って発電することができれば、エネルギー問題も身近になってくるのではないのでしょうか。



YouTube&Twitter紹介

千曲市公式チャンネル



千曲市役所は公式YouTubeチャンネルで市長の所信表明のほかパブリックコメントや住民説明会の模様を配信中。さらに1月からツイッターでも市の公式アカウントでの発信を開始した。すでに運用中のフェイスブックなども含めた複合的な情報発信を推進している。



イベント情報なども発信予定

アカウントはこちら

お詫び

1月号の「おじよこな800字小説」第9回「遅れてきたサンタクロース」で挿絵の作成者のお名前が漏れていました。「屋代中学校 中島凛さん」の作品です。ご提供誠にありがとうございました。



屋代中学校 中島凛さん

千曲市 寒ごころ山柳

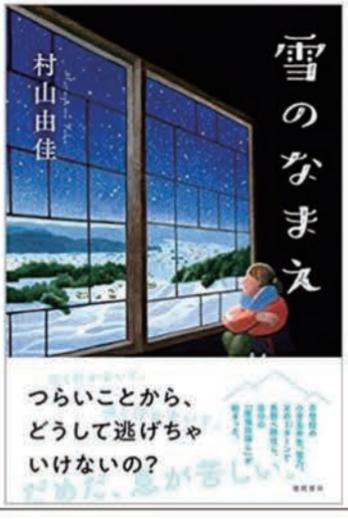
お題「雪 冬景色」 選者 宇沢伊十
手に汗握る ホワイトアウト 迫りくる 恵美子
雪のよう 白いうなじが 誘う夜 純
生姜湯を 風邪でよかった 雪が舞う 節子
春の唄聞こえてきます 雪の下 正文
園庭だけよ 雪が降ると 空見上げ 義子
鍋物と新酒が旨い 冬が好き 長茶



「雪のなまえ」 村山由佳著 徳間書店刊

著者の村山由佳さんといえば恋愛小説家という印象が強い作家ですが、今回は長野を舞台にした家族と自分再生の物語として、全編通して主人公である小学生雪乃の視点で描かれています。いじめが原因で東京での不登校となった雪乃。東京の生活から一変し、父親と一緒に移住した長野での生活。雪乃は同級生たちと新しい生活の中で徐々に気持ちも潤っていき、長野の方言が混じる曾祖父をはじめとした地元の人々の言葉には、どこか懐かしさがある安心感と腑に落ちるようなやさしい感情が表れています。また信州をはじめとした田舎暮らしや移住、半農半X、転職を感化されるような内容も地方に住む私たちにとってはありがたいと感じられます。

人の居場所を作るのは、結局は人と人の接し方。現実を考えた時には、田舎だからあたたか味があるとは言いがたく、決してイコールではないが、かといって単に田舎を美化された表現でもなく農業や生活の厳しさも描き、人間の成長や人生の在り方について丁寧に書かれています。「いじめ」「居場所」「農業」「移住」といった、現代社会にとって話題性の高いキーワードを用いながら、全体的にまじめな上でのやさしさを、村山さん自身が、軽井沢への移住者であることが物語に一層の重みと付加価値を与えているのだと実感し、読んでいても納得の一冊。個人的にもデブユー当時の昔から大好きな作家であり、この冬一押し小説です。 価格1700円（+税） 屋代西沢書店ほか県内書店で発売中。



篠ノ井横田 観音寺 見学会 完全予約制 (各家個別) 永代供養 墓石購入不要

納骨堂 観音寺納骨堂 管理事務所 お気軽にお電話ください 0120-732-150

あなたの「情熱」を 応援する市民メディア NIBC ながそう 長野インターネット放送局 http://www.nibc-tv.org

※新型コロナウイルス感染拡大により予定が変更となる場合があります

【はみだし情報】多文化あそび祭り in 信州・千曲国際文化交流協会による世界各国の玩具や人形の展示が千曲市役所ギャラリーで2月14日まで実施中。

信州ブレイブウォリアーズ

3ポイントコンテストに 西山選手が出場

バスケット

Bリーグは政府による緊急事態宣言発出によりオールスター戦の開催を中止。各種コンテストのみオンラインでのライブ配信を行った。ブレイブウォリアーズからは西山達哉選手がスリーポイントシュートコンテストに出場。20本（5ポジション×4本）のショットのうち見事15本を成功させ、信州随一のシューターとしての実力を発揮した。

リーグ戦では年明け初戦、アウェイで東地区最下位のレバンガ北海道によもやの連敗。23日にホワイトリングで富山グラウジーズを迎えた今年のホーム初戦で勝利。2戦目も第4Qまで逆転、また逆転の接戦だったが80-89で敗れ、残念ながら連勝とはならなかった。



vs 富山戦（1月24日 ホワイトリング）



信州ブレイブウォリアーズ 2月日程（ホーム）

ホワイトリング（真島総合スポーツアリーナ）
2月10日（水）19:05～
vs 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ

松本市総合体育館
27日（土）15:05～
vs 新潟アルビレックスBB
28日（日）14:05～
vs 新潟アルビレックスBB



フットサル

ボアルース長野



今季ホーム最終2連戦

ことぶきアリーナ大会



vs 浦安戦（1月16日 ことぶきアリーナ）



vs 名古屋戦（1月20日 ことぶきアリーナ）

フットサル・ボアルース長野は今シーズンホーム最終戦を含む2試合を1月にことぶきアリーナで開催した。1月16日はバルドラール浦安と対戦。序盤に2点を奪う絶好の展開にホーム有観客試合での初勝利への期待が高まった。後半開始早々にも追加点を決めて逃げ切りを図った。

だが、浦安のパワープレイでの反撃の前に連続失点。同点に追いつかれると36分台上に痛恨の勝ち越し点を奪われてしまう。そのまま3-4で敗れ、惜しくも勝利を逃した。平日のナイターで行われた20日のホーム最終戦はリーグ3連覇中の首位・名古屋オーシャンズと対戦。常勝軍団相手に一歩も引かぬ

闘いを繰り広げ、後半ラスト4分台までリードを保つも、そこから猛攻を受け3-4で逆転負け。だが、王者をあともう一步まで追い詰めた戦いぶりは会場のファンの胸を熱くさせてくれた。試合後のセレモニーで横澤監督は今後もF1定着を目指すとして、「どんな困難があっても前進します」と力強く宣言した。



ホーム最終戦後の挨拶（1月20日）

ブリリアントアリーズ 2月日程（ホーム）

東御市中央公園第1体育館
2月27日（土）15:00～
vs ブレス浜松

28日（日）15:00～
vs 群馬銀行グリーンウイングス

試合情報は変更の可能性があります。事前にブリリアントアリーズのHPかVリーグ公式サイトでご確認ください

ルイトインホテルズブリリアントアリーズ
V2リーグ参戦2シーズン目のブリリアントアリーズ。首位で前半戦を折り返し、初の優勝に向けて快進撃中だ。チームは使用するホームアリーナの基準などでV1の条件を満たしている。とされ、昇格に向けて今後の成績が注目される。なお、1月の千曲大会は相手チームの熊本が新型コロナウイルスで県独自の緊急事態宣言が発令されたに伴い出場を辞退したため、30日の試合が中止に。ブリリアントアリーズの千曲市での試合は31日の一試合のみとなった（試合の詳細は来月号で紹介）。



バレー



サッカー



リベルタス千曲FC

リベルタスイレブンは今シーズン初戦となる第15回千曲市民体育祭に出場中だ。1月10日に大会が開幕し、試合は毎週日曜日に開催。リベルタスは連勝スタートで大会七連覇を目指している。新年の初タイトルを獲得して波に乗りたい。（試合開始時刻は塚口清文監督のフェイスブックでご確認ください）



vs FC.パイオレッツ戦（1月17日）

読者プレゼント

当コーナーでは読者の皆様から地元元チーム・選手への応援メッセージを募集します。1通120字以内でお願いします。投稿いただいた方のなかから抽選で1名に信州ブレイブウォリアーズのホーム戦2F自由席の入場券を1枚差し上げます（2月20日到着分まで）

【お便りの宛先】
千曲市桜堂521 ちくま未来新聞スポーツコーナー

街の**でんきの** **アンドウ電器**
べんり屋さん
きになる日立きになるお店・日立チェーンストール日立サービス技術認定店
電話 **026-272-0023**
千曲市大字杭瀬下167-1 FAX 026-217-5517 E-mail andohdenki@scv-net.ne.jp

お住まいに関すること お気軽にご相談ください 地域密着 40年
屋根 電気 外壁 丁寧な施工
設備 リフォーム エクステリア でお応えします！
担当：吉澤・川口
株式会社 リョーワホームサービス 総合建設業 長野県知事許可 第24357
〒387-0002 千曲市土口532番地1 TEL: 026-272-3472 FAX: 026-274-3950 E-mail: ryo-wass@valley.ne.jp

※1月25日現在の情報・新型コロナウイルス感染拡大により予定が変更となる場合があります